

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム喜寿苑

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 9 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	19	本人様と家族様の絆を大切にしたいと考えている中で、コロナ感染拡大防止の観点より、法人として各種の制限が出ている中での面会制限について。特殊な例を除き、面会制限下で顔も見れずにいるのは辛い事とおもわれる。電話での対応をしているとはいえ、回数も低く満足度も低いと考えられる。	定期的に、入居者様の声を家族に届けたい、またその逆もしかり。ひと月に一回くらいは手紙ではなく生の声を届けてあげたい。	一か月の内で全ての入居者様が家族と通じ合えるために、事業所側から連絡を行い、ご家族様の生の声と入居者様の生の声をそれぞれにお届けしたい。(電話使用)また、通信環境が整うのであればTV電話の使用等を利用し、顔を見ながらの対話ができるようにしたい。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。